



まちづくりはオーケストラ

～ 市民協働の活動事例を紹介します ～

武雄市内9町の公民館やまちづくり協議会などの取り組みを紹介します！

第17弾

その7 「武内町」

武内町の「八天桜」「馬場の山桜」は、近年、桜の名所として知名度が上がっています。また、秋には「彼岸花ウォーキング」が開催され、町民が交流を深めながら健康づくりをおこなっています。

美しい自然や景観が守り伝えられているのは、地域の方々の優しい気持ちがあるから。地域の宝である子ども達の成長を見守る活動にも、地域の皆さんの優しさを垣間見ることができます。



「武内町住みよいまちをつくる会」では、年3回、武内小学校の除草作業をされています。

武内町の子育てを支援するボランティア「たけのこ応援隊」による「たけのこまつり」は、幼児～小中学生で賑わいます。



詳しくは

武内公民館 ☎0954-27-2001
市民協働課 ☎0954-23-9122

防災無線が聞きとりにくいときには…

通話料
無料

☎0800-200-4004

防災無線の音声聞き取りにくい場合、上記番号で直近の放送内容を確認することができます。

※携帯電話からご利用できます。(通話料無料)

■お問い合わせ

防災危機管理課

☎0954-23-9223



～編集後記～

令和が始まりましたね。私はざりざり昭和生まれなので、ほとんど平成の時代を生きてきました。その時間を振り返って、随分いろんな事が変わったなと感じています。例えば、平成初期は家に固定電話があるのが当たり前でしたが、今では家に固定電話がない家庭も多いのではないのでしょうか？一人一台携帯電話を持つのが当たり前になり、小さな子どもが器用に携帯電話を使用しているのも普通の風景になりました。個人的には何もかも便利になりすぎていて、味気なさを感じています。

今号の特集では2022年の新幹線開通を取り上げました。新幹線が開通すれば更に広域への移動が楽になり、便利になることでしょう。ですがそんなより便利な未来へ向かうからこそ、今一度アナログなコミュニケーションに目を向け、家族や地域の方々と触れ合いを大事にしたいものです。



広報課 中島

市報を
持つ
し
て
は
毎
年
の
編
集
後
記
を
読
み
ま
す